

みんなといっしょに高校へ行きたい

知的障害者を普通高校へ北河内連絡会

8月は第32回「障害」のある子どもの高校進学を考える学習会を開催。府教委の主任指導主事は講演後の質問に答えて、高校での因数分解の授業をたとえに「できる」ことが目標ではなく、生徒一人ひとりの学び方があり、評価もできる、学習指導要領に反するものではないと言われ、「ともに学び ともに育つ」教育の核心部分を鮮やかに説いてくださいました。

ユウさんの高校生活の報告を聞きながら活発な意見交流がなされましたが、共通した問題が浮かびました。入学した生徒たちはみんな充実した高校ライフを楽しんでいるのですが、一方でテスト、進級、処分、教室からの取り出しなどをめぐって、学校と保護者との間で十分な対話ができずに不安や不信感にもつながっている実態が聞こえてきました。今回は拡大定例会として、高校入学後の生徒や保護者の話を中心に現状や課題について広く話し合い、私たちの求める高校教育のあり方について考えたいと思います。北河内だけではなく、全国からも声を届けていただければと思います。

Zoom 参加（無料）を希望される方は松森まで

matumori@crux.ocn.ne.jp

連絡先・松森俊尚 090-1960-3469 関山域子 090-2599-6162

第146回 拡大定例会のご案内

と き：2025年10月26日(日)午後1時45分～5時
ところ：枚方市総合文化芸術センター 別館（旧メセナひらかた会館）4階 第5会議室 京阪枚方市駅下車徒歩7分
ラポールひらかたを左に見ながら天の川に向かって直進
072-843-5551 駐車場有（問合せを）

- 内 容：① 高校受験をめぐる
② 高校入学後の現状を交流しながら、問題や課題について話し合う。私たちが期待する高校教育の姿を考えたい。
③ その他、自由に交流します。